

日本郵便株式会社と包括連携協定を締結します！

千葉市では、日本郵便株式会社と包括連携協定を締結しますので、お知らせします。
また、同協定の締結式を行いますので、併せてお知らせします。

1 趣旨・目的

千葉市と日本郵便株式会社とは、これまで、個別の協定及び覚書を結び、災害対策、防犯、道路破損、廃棄物の不法投棄に関する情報提供等の取り組みについて連携してきたほか、パラスポーツの普及拡大や市産品の販売促進等、様々な分野での連携・協力関係を築いています。

千葉市は、来年市制100周年を迎え、これからの100年のまちづくりに向けた一歩を踏み出す一方で、新型コロナウイルス感染症により、市政全般にわたりこれまでと異なる対応が求められています。

こうした状況を踏まえ、千葉市と日本郵便株式会社とがお互いの持つ資源を有効に活用し、一層連携することにより様々な課題を解決することが期待できること、さらに地域活性化と市民サービスの向上が期待できることから包括的な連携に関する協定を締結するものです。

2 連携協定の取組項目（協定書は別紙1）

- (1) 防災及び災害時の対応に関すること。
- (2) 地域・暮らしの安全・安心に関すること。
- (3) 文化及びスポーツの振興に関すること。
- (4) 健康増進に関すること。
- (5) 高齢者及び障害者の支援に関すること。
- (6) 子育て支援及び青少年の健全育成に関すること。
- (7) 地域経済の活性化に関すること。
- (8) 市産品の販売促進、地産地消に関すること。
- (9) 千葉市の魅力向上・市政情報の発信に関すること。
- (10) その他、地域活性化及び市民サービスの向上に関すること。

3 協定締結式

(1) 日時

令和2年12月17日（木） 11:00～11:15

(2) 場所

市役所3階 市長応接室

(3) 出席者

日本郵便株式会社 千葉松波郵便局長 いしざき 石崎 ひろゆき 弘之 様
千葉中央郵便局長 すずき 鈴木 あきお 昭雄 様
千葉市長 熊谷 俊人

4 新たな取り組み

市内の千葉中央郵便局、美浜郵便局にシェアサイクルステーションを設置（令和3年1月予定）

5 これまでの取り組み

（1）個別協定等の締結について（別紙2）

- ア 災害発生時における千葉市と千葉市内郵便局の協力に関する協定
- イ 道路破損等の情報提供に関する覚書
- ウ 廃棄物の不法投棄情報提供に関する覚書
- エ 「走る子どもセーフティウォッチャー」に関する覚書
- オ 千葉市内の防犯への協力に関する覚書
- カ 千葉市孤独死防止通報制度に係る協定書
- キ ちばレポ（ちば市民協働レポート）連携協力に関する覚書

（2）個別協定等以外の主な取組み（別紙3）

- ア 千葉市産品の販売促進
「千葉市食のギフトセレクション2016」大賞受賞産品を「ふるさと小包」により販売
- イ パラスポーツの普及拡大に向けた取組みへの協力
- ウ 「千葉市市制施行百周年・千葉市美術館リニューアル記念」オリジナルフレーム切手の販売